



関東学院大学人間共生学部 10周年記念シンポジウム

災害研究を リスクコミュニケーションに 生かす

わが国では地震災害や火山災害が多発しています。
地震や火山の現象を解明・予測して、その知見を人々の防災力向上に
生かすために、どのような研究が行われているのでしょうか。
このシンポジウムでは、災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究の
現状をわかりやすく紹介するとともに、リスクコミュニケーションや
教育現場で生かすための方法について考えます。

プログラム

総合司会 兵庫県立大学環境人間学部 教授 木村 玲欧 氏

基調講演:「災害の軽減に貢献するための地震火山観測研究の現状」

東京大学地震研究所 教授 加藤 尚之 氏

講演:「災害リスクコミュニケーションのあり方」

関東学院大学人間共生学部 准教授 大友 章司 氏

「災害研究成果をどう教育場面で生かすか」

新潟地方気象台 リスクコミュニケーション推進官 永田 俊光 氏

パネルディスカッション:

「災害研究をリスクコミュニケーションにどう生かすか」

日時

2025年11月28日(金)
15:00~17:00

会場

関東学院大学 横浜・関内キャンパス
テンネー記念ホール
(横浜市中区万代町1-1-1 JR関内駅より徒歩約2分)



google map
位置情報

参加無料

申込不要

主催 関東学院大学人間共生学部, 東京大学地震研究所 地震火山観測研究推進協議会 防災リテラシー部会

共催 関東学院大学防災・減災・復興学研究所, 防災教育チャレンジプラン実行委員会, レジリエンス研究教育推進コンソーシアム,
巨大災害研究会, 株式会社新建新聞社 リスク対策.com, 一般社団法人 防災教育普及協会, 一般社団法人 ドローン減災士協会

お問い合わせ 関東学院大学 関内キャンパス庶務課 電話:045-306-9333(代表)/(内線)5011